

日経内需株 50、日経外需株 50 の銘柄定期入れ替えについて

日本経済新聞社は、日経平均内需株 50 指数、日経平均外需株 50 指数の構成銘柄について、以下の通り定期入れ替えを実施する。

【日経平均内需株 50 指数】

該当なし

【日経平均外需株 50 指数】

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
10月31日	5301	東海カーボン	—	該当なし

日経内需株 50 は、定期見直しの結果、該当の銘柄がなかった。日経外需株 50 は、23 日時点で構成銘柄数が 49 銘柄のため、日経平均株価の構成銘柄のうち現在未採用で海外売上高比率が最も高い銘柄を補充する。日経外需株 50 の構成銘柄数は、今回の入れ替えで 50 銘柄に戻る。

日経内需株 50、日経外需株 50 は、日経平均株価の構成銘柄から海外売上高比率が低い順に 50 銘柄を「内需株 50」、高い順に 50 銘柄を「外需株 50」として組み入れた指数。2019 年 4 月から指数値を日々公表しており、定期見直しは今回が初めてとなる。指数値や構成銘柄など日経内需株 50、日経外需株 50 に関する詳しい情報は、専用ページで提供している。

「日経平均内需株 50 指数」専用ページ

<https://indexes.nikkei.co.jp/nkave/index/profile?idx=nk225de>

「日経平均外需株 50 指数」専用ページ

<https://indexes.nikkei.co.jp/nkave/index/profile?idx=nk225ge>

ニュースタグ：内需株 50、外需株 50、銘柄入替

日本経済新聞社 インデックス事業室
indexes.nikkei.co.jp